

輝け田底っ子

第49号

文責：校長 益永 一幸

令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ①最後までがんばろう ②上手に伝え合おう ③自他を大切にしよう



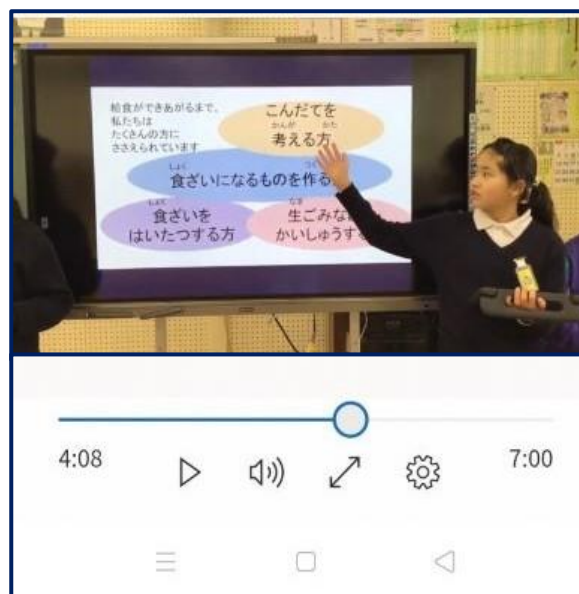
給食週間の取組 ～給食委員会の動画発表～

1月24日（火）～1月31日（火）は田底小学校の給食週間です。日ごろおいしく食べている「給食」について、改めて見直し・考え、給食に携わる方々への感謝の気持ちを伝えることをねらいとしています。

その給食週間に向けて、20日（金）の朝の児童集会では、給食委員会が7分間の動画を作成し、それを見て考える時間としました。

発表内容は、「給食に関する10問クイズ」「給食に携わる方々に関する説明」「配送される食材の受け入れ方法の説明」など、給食ができるまでを幅広く知ることができました。1人あたり約250円で食べられる給食、新型コロナ禍の中、安全・衛生に細心の注意を払って作られている給食です。

今後は、子どもたちが感じている給食に関する「感謝の手紙」を書き、給食時間の放送で各学年代表児童が発表することにしています。



KEW「子ども発！夢が膨らむ学校づくり ～小中一貫教育編～

1月23日（月）の5時間目は、KEW（Kumamoto Education Week）のLIVE配信があり、5年生が参加しました。小中一貫教育に先進的に取り組んでいる「富合中学校区」「芳野中学校区」の発表をもとに、小中一貫教育で「できそうなこと」「わくわくすること」などの夢を語り合いました。発表代表者として「浦田真人さん」は、みんなの意見をまとめて、落ち着いて堂々と発表してくれました。「塚本PTA会長」も保護者としての立場から意見を発表していただきました。KEWは、アーカイブ視聴ができます。児童配布のタブレットに専用のアイコンがありますので、そちらからご覧いただき、一緒に夢を共有していただけたいと思います。

